

議案第 64 号

令和 4 年度宝塚市一般会計補正予算（第 2 号）

資料 3 学校教育指導事業（園務システム使用料）

1 園務システムの主な機能について

(1) 出欠・健康管理

① 登降園時刻、欠席・遅刻・早退の管理

保護者からアプリケーションを通じて連絡があった内容を管理し、出席簿の作成や預かり保育の利用有無等の把握が容易になる。

② 健康観察

保護者からアプリケーションを通じて報告のあった、体温やその日の体調等を一括で把握することができる。

③ 情報共有

園での保育中に生じた怪我等について、迅速に保護者へ連絡することができ、かつ、園の教職員間においても情報共有し安全管理に活用できる。

④ 成長記録

身体計測、各種健康診断等の結果をシステム上で管理することができ、分析等も可能となることから、園児の健康管理に活用できる。

⑤ 預かり保育

預かり保育の人数に合わせ、必要な職員配置を記入し、職員のシフト表の管理ができる。

(2) 教育内容

① 週案・日案

記入事項のひな型を活用し、作成することができる。前日、前週など過去の記録を反映することができ、作成時間の省力化が可能となる。

② 保育の記録

個々の子どもの記録をデータ化し、保護者発信や指導要録作成に活かすことができる。

(3) 保護者アプリケーションの活用

① 欠席・遅刻・早退連絡のデジタル化

アプリケーションを通じて、欠席等の連絡ができるため、保護者の利便性が向上する。

② 園だより、学級だより、行事予定等

データで配信し、園は既読状況により、保護者が確認したのかの把握ができる。また、紙の省資源化を図ることができる。

③ 保護者連絡

写真付きの子どもの様子や動画を配信することにより、子どもの園での様子をより具体的に保護者に配信することができる。また、災害等の情報が配信でき、園は既読状況に応じて保護者の確認状況の把握ができる。